

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|---|--------|------------------------|
| 建物名称 | (仮称)厚木森の里B2街区 新築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 厚木市森の里東土地区画整理事業地内 神奈川県厚木市下古沢字細田1004番 地18筆 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 準工業地域 | 平均居住人員 | 50人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,520時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2022年6月 予定 | 評価の実施日 | 2020年11月9日 |
| 敷地面積 | 12,302 m ² | 作成者 | 大和ハウス工業(株)東京建築一級建築士事務所 |
| 建築面積 | 5,449 m ² | 確認日 | 2020年11月10日 |
| 延床面積 | 18,399 m ² | 確認者 | 大和ハウス工業(株)東京建築一級建築士事務所 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 71%
③上記+②以外の 71%
④上記+ 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.6

| 3 設計上の配慮事項 | | その他 |
|--|--|---|
| 総合 | 小田急愛甲石田駅からバスで約25分の準工業地域での土地区画整理事業に倉庫単一用途の物流倉庫を計画した。 | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 将来の用途変更などを考慮し、建物の階高及び空間の形状・自由さについてゆとりある設計とした。 | Q3 室外環境(敷地内) |
| LR1 エネルギー BEIm=0.39、LED照明設備を導入している。 | LR2 資源・マテリアル 部材の再利用可能性向上への取組として、内壁に分別が容易な部材を使用している。 | LR3 敷地外環境 駐輪場(駐バイク含む)、駐車場及び荷捌き用車両の駐車施設を確保している。荷捌き用駐車施設の導入路に待機場も確保して周辺道路の渋滞緩和対策としている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される